

都道府県協会 各位  
加盟クラブ(第1～6種) 各位

公益財団法人日本ライフセービング協会  
ライフセービング教育本部

## ジュニアライフセービング教室支援のご案内

～2026年度・日本財団助成～

～

日本財団助成により都道府県協会及び加盟クラブを対象に「ジュニアライフセービング教室支援」を実施いたします。下記をご確認のうえ所定の「申請用電子フォーム」からお申込みください。

なお、申請多数の場合は審査により支援対象クラブを決定するため、ご希望に沿えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

### 【概要】

学習指導要領の改訂により、水泳運動の領域において「安全確保につながる運動」が重視され、Water Safety 教育の必要性が高まっている一方で、ライフセービング教育の導入状況には地域差があり、特にジュニアライフセービング教室を実施していないクラブも存在します。

本事業では、昨年度に実施した実地調査の結果を踏まえ、これまでジュニアライフセービング教室を実施したことがないクラブを対象に、ジュニアライフセービング教室の導入に向けた支援を行います。これにより、各クラブにおけるジュニアライフセービング教室の導入を促進と Water Safety 教育の普及を目的とします。

### 【申請条件】

1. 申請時に2026年度 JLA 加盟クラブであり、団体登録と登録費支払いが完了していること。
2. これまでにジュニアライフセービング教室を実施した実績がないこと。
3. ジュニアライフセービング教室の実施を希望しているが、器材および指導体制が未整備であること。
4. ジュニアライフセービング教室の事前・事後に当委員会が開催するヒアリング（Zoom）に参加できること。
5. 当該ジュニアライフセービング教室への当委員を受け入れができること。
6. 本事業の支援を活用し、当該年度内にジュニアライフセービング教室を実施する意思があること。
7. 教室の指導に当たる際は、原則2020年以降の JLA 公式パトロールユニフォームを着用すること。

## 【支援内容】

本事業では、ジュニアライフセービング教室の導入を支援するため、対象クラブに対し以下の支援を行います。

### 1. 人的支援

ライフセービング教育本部委員を対象クラブへ派遣し、ジュニアライフセービング教室の企画立案、実施運営、指導方法等について支援。

### 2. 器材支援

ジュニアライフセービング教室の実施に必要な以下の器材を支給。

1) ライフジャケット	20 着
2) ジュニア用タンクラッシュガード	20 枚
3) ジュニア用キャップ	20 枚
4) 津波フラッグ	1 枚
5) ジュニアライフセービングかるた (A4)	1 セット
6) 掲出用ポップアップバナー	1 セット
7) ジュニアライフセービングテキストブック	50 部
8) 水辺の安全啓発用クリアファイル	50 部
9) 水辺の安全啓発リーフレット	50 部

### 3. 導入支援・伴走サポート

ジュニアライフセービング教室の導入初期における課題解決に向け、継続的な助言および実施状況の確認。

## 【申込方法】

下記フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/H72i6Bt3TPtLwCSC7>

締切 2026 年 6 月 11 日 (木)

## 【スケジュール】

本事業は以下のスケジュールで実施します。

- ・ 募集締切 : 2026 年 6 月 11 日 (木)
- ・ 採択通知 : 6 月中旬
- ・ 事前ヒアリング : 6 月下旬
- ・ プログラム実施期間 : 7 月 ~ 8 月
- ・ 報告書提出期限 : 9 月 31 日

## 【お問い合わせ先】

日本ライフセービング協会 事務局

〒105-0022 東京都港区浜松町海岸 2 丁目 1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL:03-6381-7597(電話対応時間 12:00~18:00)

E-mail:[education@jla.gr.jp](mailto:education@jla.gr.jp)